

働く人に満足を。

よりよい働き方・いごちのよい 環境づくりの追求・提案

社員一人ひとりがいきいきと働き、健康的にやりがいを感じられる働き方といごちの良い環境づくりを目指します。また社内だけにとどまらず、蓄積されたノウハウをお客様の働き方改革やオフィスづくりに向けて提案していきます。



1 新しい働き方・働きやすい環境づくりの提案

「引力のあるオフィス」を体現する「PLUS DESIGN CROSS」

近年、オフィスの在り方やワークスタイルは大きな変化を遂げ、企業では働き方の多様化、オフィスの分散化が進みました。また一方で、SDGsやESGに代表されるように、企業が在りたい姿と社会への提供価値を表明することそのものが企業価値として評価されるようになりました。

プラスグループは、これからのオフィスとは、その企業らしさが凝縮された場所であると考え、“オフィスに「引力」を。人をひきつける 社会をひきつける 未来をひきよせる”というコンセプトのもと、社内外の人々が集い、出会うプラットフォームとして「引力のあるオフィス」を提案しています。オフィスに引力を生むためには、“一人ひとりの作業性を高める、いごちの良さ”を表す「Comfort」、「互いに理解・刺激し合える、人との繋がり」を表す「Connect」、そして“その企業らしさ”としての「Culture」が醸成されることが重要であると考えます。

その考えを体現したのが、2022年12月、プラス株式会社 ファニチャーカンパニーの新たな拠点として恵比寿ガーデンプレイスにオープンした「PLUS DESIGN CROSS」です。オフィス内は、さまざまなワークシーンに対応する設えをセッティングした「NORTH WING」とオフィスならではの共創スペースを多く取り込んだ「SOUTH WING」が左右に広がっており、中央には木々を配置して森をイメージした「SALON」を設け、人が行き交いやすく自然と社員同士の共創機会を生み出すレイアウトになっています。また、オフィスの外は開放的なテラススペースとなっており、ひとつのオ

フィスの中で、仕事からリフレッシュまであらゆる過ごし方ができるフレキシブルな空間を実現しています。

2023年にはおよそ1万人のお客様にご来場いただき、「トレンドを押さえた商品やデザインがたくさん表現されているオフィスで、とても勉強になった」「今の働き方に即したオフィスモデルを見ることができ刺激となった」といったご感想をいただいています。

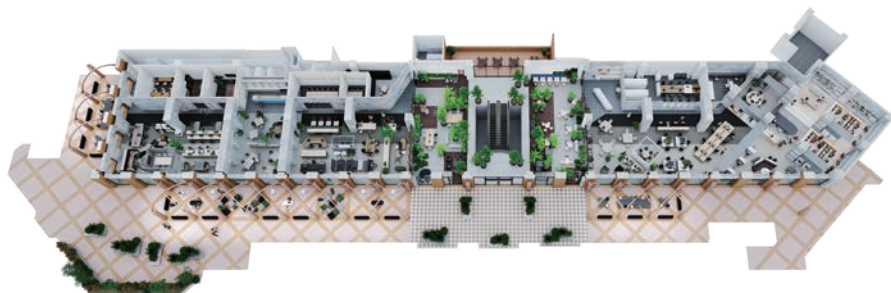
今後は、商業施設内に構えた立地を活かして、さまざまな価値観を持った方々との共創活動をさらに推進し、新たな価値創造に繋げていきたいと考えています。引き続き「PLUS DESIGN CROSS」を通じて、新しい働き方・働きやすい環境づくりをお客様へ提案していきます。



「SOUTH WING」のラボスペース

PLUS DESIGN CROSS全体図

在宅勤務との併用により出勤率50%を前提に席数を減らし、多様なソロスペースやミーティングスペースを拡充しました。どんな仲間とどう過ごしたいかで自席を選ぶ、「ピアレンス」のコンセプトを踏襲したオフィスレイアウト、家具を採用しており、ハイブリッドワークにおける新しいフリーアドレスを実現しています。

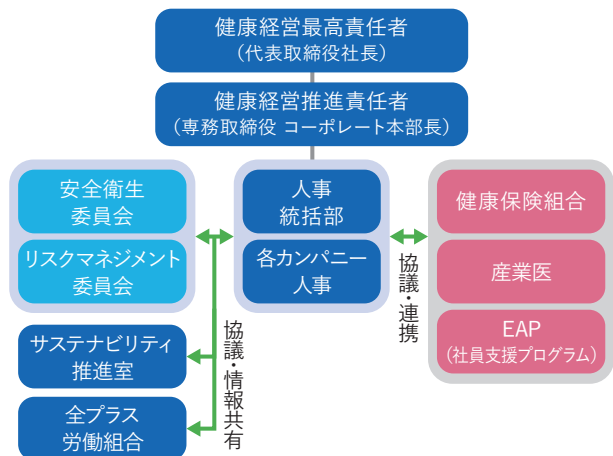


2 働き方の改革を継続し、働きやすい制度と環境を整備

健康経営の促進

プラス株式会社では、社員一人ひとりが心身ともに健康であることが、会社と個人のビジョンを実現していく原動力であり、社員の健康を維持・向上させることは重要な経営課題の一つと位置付け、「健康経営宣言」を掲げて推進しています。

健康経営推進体制



フィジカル面の健康維持・増進、生活習慣の改善

- 定期健康診断の実施および人間ドック項目の受診サポート
定期健康診断の受診に加え、30歳・35歳以上の社員に対し人間ドック受診を推奨。金額の一部を会社が補助するほか、人間ドック休暇（有給）を1日与える等、受診率の向上と疾病の早期発見に努めています。
- 傷病休暇の導入
「年間5日以上の計画年休」に加え、傷病理由に限定した休暇（有給）を5日間設定しています。

管理指標	2022年度	2023年度
定期健康診断受診率	98.3%	99.4%
40歳以上の人間ドック受診率	60.5%	63.4%
ストレスチェック受検率	96%	96%

「健康経営優良法人認定」の取得

オフィスコム株式会社、NSK株式会社は、経済産業省と日本健康会議が共催する「健康経営優良法人（中小規模法人部門）」に4年連続で認定されており、中でもNSK株式会社は優良な上位500法人に対して与えられる「ブライツ500」に認定されました。2024年にはプラス株式会社も「健康経営優良法人認定（大規模法人部門）」を取得。プラスグループ全体で社員の健康管理を支援し、健全な職場環境の構築に取り組んでいきます。

プラス株式会社 健康経営宣言・方針

健康経営宣言

プラスが掲げる企業理念「新しい価値で、新しい満足を。」を実現し、サステナブルな未来を創る原動力は、プラス株式会社で働く社員一人ひとりであると考えています。

この考えのもと、働く社員が心身ともに健康で、いきいきと働き、公私共に充実した毎日を過ごせる企業を目指します。

プラス株式会社 代表取締役社長 今泉 忠久

健康経営方針

- 社員一人ひとりが、持てる力を十分発揮し、やりがいと成長を実現できる環境を整備する
- 社員が心身ともに健康で、いきいきと働けるよう安全で快適なオフィスづくりを推進し一人ひとりの健康をサポートする
- 健康について「考える」「学ぶ」「実践する」機会を提供することによって、社員とその家族の健康維持・増進に取り組む

メンタル面の健康維持

- EAP（社員支援プログラム）の導入
社員とその家族が個人的または精神的な心配事を株式会社ジャパンEAPシステムズの専門カウンセラーに相談できるシステムを導入しています。
- ストレスチェック
社員一人ひとりが心の健康度を確認・理解するために、年に一回ストレスチェックを実施しています。高ストレスが確認された場合は、専門カウンセラーへ相談できる体制を整えています。2023年度は全社員を対象にセルフケア教育を行い、メンタルヘルスケアに努めます。
- 定時退社デーの設定
毎週水曜日を全社一斉の定時退社デーに設定し、時間外労働の抑制と心身のリフレッシュを推進しています。

